

目 次

発刊のことば

(知 事)

第1編 漁業部門

第1章 海面漁業

第1節	かつお漁業	1
第2節	まぐろ漁業	32
第3節	まき網漁業	61
第4節	バッチ網漁業	77
第5節	棒受網漁業	89
第6節	とびうお漁業	96
第7節	かじき流刺網漁業	114
第8節	きびなご漁業	119
第9節	沖合瀬魚漁業	136
第10節	吾智網漁業	169
第11節	沿岸刺網漁業	177
第12節	小型底曳網漁業	191
第13節	追込網漁業	210
第14節	地曳網・八田網漁業	219
第15節	ふぐ漁業	231
第16節	ぶり飼付け漁業	243
第17節	いか・たこ漁業	248
第18節	沿岸釣漁業	265
第19節	定置網漁業	280
第20節	雑漁業	299

第2章 内水面漁業

第1節	河川および湖沼漁業	319
-----	-----------	-----

第3章 まとめ

第2編 流通・加工部門

第1章 概要

第1節	魚の旬	337
第2節	水産物流通	339
第3節	産地市場と消費地市場	341
第4節	水産加工	343

第2章 水産加工品

第1節	素干品	346
第2節	煮干品	349
第3節	塩干品	354

第4節	ねり製品	360
第5節	ふし類	365
第6節	海藻製品	373
第7節	佃煮	382
第8節	塩辛	384
第9節	調味乾製品	389
第10節	漬物	394
第11節	養魚用配合飼料	399
第12節	水産肥飼料	403
第13節	冷凍・冷蔵	408
第3章 活魚流通		
第1節	概要	411
第2節	ぶりフィレー	416
第3節	くるまえび活えびの出荷輸送	419
第4節	ひらめ活魚の出荷	421

第3編 増・養殖部門

第1章 海面増殖

Ⅰ 海藻類

第1節	ふのり増殖	423
第2節	とさかのり増・養殖	427
第3節	まくり(海人草)増殖	432
第4節	藻場造成	437

魚類

第1節	まだい栽培漁業	448
第2節	いしだい栽培漁業	461
第3節	ひらめ栽培漁業	468
第4節	かさご栽培漁業	475
第5節	しまあじ栽培漁業	481
第6節	とらふぐ種苗生産	486
第7節	いしがきだい種苗生産	489
第8節	しろくらべら種苗生産	492

貝類

第1節	とこぶし栽培漁業	493
第2節	あわび栽培漁業	504
第3節	やこうがい栽培漁業	511
第4節	ひおうぎ種苗生産	515
第5節	とりがい種苗生産	518
第6節	ばい種苗生産	520
第7節	つきひがい種苗生産・生態基礎調査	523

他の水産動物	
第1節	くるまえばい栽培漁業527
第2節	がざみ栽培漁業540
第3節	うに類栽培漁業545
第4節	あさひがに種苗生産・生態基礎調査553
第5節	いせえび種苗生産558
第6節	うしえび種苗生産561
第2章 内水面増殖	
第1節	内水面増殖563
第2節	その他の内水面増殖568
第3章 海面養殖	
I 海藻類	
第1節	ひとえぐさ養殖571
第2節	わかめ養殖576
第3節	おきなわもずく養殖581
第4節	あまのり養殖587
第5節	試験的養殖601
魚類	
第1節	ぶり養殖606
第2節	たい類養殖615
第3節	あじ類養殖622
第4節	ひらめ養殖627
第5節	とらふぐ養殖631
第6節	試験的養殖635
貝類	
第1節	あこやがい真珠養殖644
第2節	くろちょうがい真珠養殖649
第3節	まべ真珠養殖655
第4節	ひおうぎ養殖662
第5節	試験的養殖666
他の水産動物	
第1節	くるまえばい養殖671
第2節	ごかい養殖677
第3節	試験的養殖680
第4章 内水面養殖	
I 魚類	
第1節	こい養殖682
第2節	にじます・やまめ養殖686
第3節	あゆ養殖689
第4節	うなぎ養殖692
第5節	テラピア養殖695
第6節	フロリダバス養殖699

第7節	あめりかなまぜ養殖	700
第8節	試験的養殖	701
	他の水産動物	
第1節	すっぽん養殖	703
第2節	おにてながえび養殖	705
第3節	試験的養殖	706
第5章	魚病	
第1節	海面養殖	707
第2節	内水面養殖	715
第6章	赤潮	

第4編 漁村部門

第1章	戦前の漁業組織と漁村	
第1節	神話から近世まで	726
第2節	明治期の漁業	734
第3節	大正から日中戦争勃発前夜まで	748
第4節	戦時下の漁業	754
第5節	漁民教育	758
第2章	戦後の漁村変革	
第1節	戦後の混乱	765
第2節	新水産業協同組合法と新漁業法	773
第3節	学制改革と漁村環境	783
第4節	十島・奄美の復帰	791
第3章	グループ活動考える漁民	
第1節	漁村グループの活動	798
第2節	漁業者への指導体制	802
第4章	沿岸から沖合へ 沖合から遠洋へ	
第1節	集団操業体制と沖合進出	807
第2節	F R P 漁船の導入と普及	810
第3節	かつおまぐろ漁業の近代化	812
第4節	漁業近代化のための施策	825
第5章	とる漁業からつくる漁業へ	
第1節	養殖業の普及	834
第2節	栽培漁業の展開	845
第6章	豊かな漁村へ	
第1節	漁場環境の保護	856
第2節	営漁計画と漁家生活の向上	862
第3節	ふるさとの活性化	864
第7章	これから漁村は	

編集後記
付 表

(会 長)